



Harmonize Heart and Technology



2024年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年5月15日

東

上場会社名 株式会社クロスキャット 上場取引所
 コード番号 2307 URL <https://www.xcat.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山根 光則
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員 (氏名) 山下 智己 (TEL) 03-3474-5251
 定時株主総会開催予定日 2024年6月26日 配当支払開始予定日 2024年6月12日
 有価証券報告書提出予定日 2024年6月27日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 無 (決算説明動画配信のみ)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期の連結業績(2023年4月1日~2024年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	14,931	7.9	1,521	4.2	1,570	4.0	1,311	28.6
2023年3月期	13,835	14.2	1,461	31.7	1,510	29.0	1,019	33.3

(注) 包括利益 2024年3月期 1,445百万円(34.5%) 2023年3月期 1,074百万円(40.8%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年3月期	90.28	—	25.8	17.4	10.2
2023年3月期	67.91	—	21.9	18.9	10.6

(参考) 持分法投資損益 2024年3月期 一百万円 2023年3月期 一百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	9,466	5,083	53.7	356.83
2023年3月期	8,593	5,076	59.1	337.80

(参考) 自己資本 2024年3月期 5,083百万円 2023年3月期 5,076百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年3月期	1,223	94	△963	2,339
2023年3月期	737	△158	59	1,983

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
2023年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年3月期	—	0.00	—	37.00	37.00	555	54.5	12.0
2024年3月期	—	0.00	—	28.00	28.00	398	31.0	8.1
2025年3月期(予想)	—	0.00	—	28.00	28.00		38.4	

(注) 2023年3月期期末配当金の内訳 普通配当 25円00銭
記念配当(創立50周年) 12円00銭

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	7,740	8.1	680	1.5	720	1.5	440	△7.0	30.89
通期	15,600	4.5	1,580	3.8	1,630	3.8	1,040	△20.7	73.01

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期	17,005,674株	2023年3月期	17,005,674株
② 期末自己株式数	2024年3月期	2,760,632株	2023年3月期	1,978,832株
③ 期中平均株式数	2024年3月期	14,527,821株	2023年3月期	15,019,311株

(参考) 個別業績の概要

1. 2024年3月期の個別業績（2023年4月1日～2024年3月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	10,695	7.4	1,205	0.4	1,353	△2.1	1,195	18.7
2023年3月期	9,959	19.8	1,200	50.7	1,382	50.1	1,007	57.2
	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益					
	円 銭		円 銭					
2024年3月期	82.31		—					
2023年3月期	67.07		—					

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円 銭		
2024年3月期	8,064		4,660		57.8	327.18		
2023年3月期	7,374		4,792		65.0	318.93		

(参考) 自己資本 2024年3月期 4,660百万円 2023年3月期 4,792百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	5
3. 連結財務諸表及び主な注記	6
(1) 連結貸借対照表	6
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	8
連結損益計算書	8
連結包括利益計算書	9
(3) 連結株主資本等変動計算書	10
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	12
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(セグメント情報等)	13
(1株当たり情報)	15
(重要な後発事象)	15

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、5月に新型コロナウイルスの感染症法上の扱いが「5類」に引き下げられたことを反映した個人消費の持ち直しや、インバウンド需要が拡大した一方で、不安定な国際情勢に伴う原材料やエネルギー価格の高騰、急激な円安進行による物価上昇など、景気の先行き不透明感が継続しました。

当社グループが属する情報サービス業界におきましては、引き続き、クラウドコンピューティング、AI、IoT、ビッグデータ、RPAなどの先端技術を活用した「DX（デジタルトランスフォーメーション）」推進の動きが活発化しており、企業の競争力強化のためのIT投資意欲が拡大すると見られています。

このような事業環境下、創立50周年を迎えた当社グループは、2021年4月にスタートした中期経営計画「Impress with customers 2023」の最終年度として、持続的な事業成長を実現するために「コア事業の拡大」、「先端技術の活用」、「新規領域への取り組み」、「グループ経営基盤の強化」の4つの基本戦略を推進しました。次の50年に向けて引き続き、企業理念である「心技の融和」を大切にしながら、社会課題解決と経済成長を両立する社会「Society5.0」の実現に向けて取り組み、SDGsの達成に貢献してまいります。

当連結会計年度の売上高は14,931百万円（前年同期比7.9%増）と前年同期を上回りました。業種別では、旺盛なDXニーズを背景にクレジット向け、公営競技・スポーツ振興くじ向け、通信向け、製造向けの受注が好調に推移しました。

利益面は、高付加価値ビジネスへの積極的な推進に加え、高い稼働率を維持できた一方、人材の育成と確保に向けた取り組みの一環である賃上げや新卒社員の採用増で人件費が膨らみました。この結果、前年同期比で原価率を0.4ポイント下げ、販管費率が0.7ポイント上昇し、営業利益は1,521百万円（前年同期比4.2%増）、経常利益は1,570百万円（前年同期比4.0%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は1,311百万円（前年同期比28.6%増）となりました。

経営指標の進捗については、収益性指標である売上高経常利益率は前年同期から0.4ポイント下がり10.5%となり、売上高当期純利益率は前年同期から1.4ポイント上昇し8.8%となりました。また、資本効率性指標であるROE（自己資本当期純利益率）は前年同期と比べ3.9ポイント上昇し25.8%となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末の総資産は、前連結会計年度末の8,593百万円に対して872百万円増加し、9,466百万円となりました。これは主として、現金及び預金が355百万円、売掛金が443百万円、投資有価証券が94百万円増加したことによるものです。

当連結会計年度末の負債合計は、前連結会計年度末の3,517百万円に対して864百万円増加し、4,382百万円となりました。これは主として、買掛金が86百万円、短期借入金が500百万円、未払法人税等が118百万円増加したことによるものです。

当連結会計年度末の純資産は、前連結会計年度末の5,076百万円に対して7百万円増加し、5,083百万円となりました。これは、資本剰余金の増加14百万円、親会社株主に帰属する当期純利益の計上による増加1,311百万円、剰余金の配当による減少555百万円、自己株式の買付け等による減少896百万円、その他の包括利益累計額の増加133百万円があったことによるものです。

以上の結果、当連結会計年度末の自己資本比率は、前連結会計年度末の59.1%に対して5.4ポイント下がり53.7%となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、前連結会計年度末に比べ355百万円増加し、当連結会計年度末には2,339百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、1,223百万円(前年同期は737百万円の獲得)となりました。収入の主な内訳は、税金等調整前当期純利益1,863百万円、減価償却費151百万円であり、支出の主な内訳は、売上債権の増加額443百万円、法人税等の支払額450百万円であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果得られた資金は、94百万円(前年同期は158百万円の使用)となりました。収入の主な内訳は、投資有価証券の売却による収入327百万円であり、支出の主な内訳は、有形固定資産の取得による支出125百万円、敷金及び保証金の差入による支出70百万円であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、963百万円(前年同期は59百万円の獲得)となりました。収入の内訳は、短期借入金の純増額500百万円であり、支出の内訳は、配当金の支払額555百万円、自己株式の取得による支出907百万円であります。

(4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、不安定な国際情勢に伴う原材料や燃料価格の高騰、円安による物価の上昇等により、景気の先行きは依然として不透明な状況が予想されるものの、クラウド、生成AIなどをはじめとする先端IT技術を活用したDXの推進など、社会課題解決に向けたIT投資が引き続き堅調に推移していくと考えております。

このような経営環境下、当社グループは、2024年4月から新中期経営計画「Growing Value 2026」をスタートしました。前中期経営計画では売上高などの各経営指標を達成し、順調に企業を成長させることができました。この成長をさらに加速させるためには、当社の強みを明確化し、より提供価値を高めていくことが重要であると考え、当社の提供価値である品質・効率性・専門性・ノウハウを組み合わせたサービスの質を高め、カスタマーサクセスへの貢献を目指すことを新中期経営計画の基本方針といたしました。この基本方針に沿った5つの基本戦略である「価値提供モデルへの転換」、「アセットベースビジネスの拡大」、「顧客基盤の強化」、「人材・組織力の強化」、「各社の強みや特徴を活かしたグループ経営の展開」を推進し新中期経営計画の目標達成を目指してまいります。

SI(システムインテグレーション)分野では、引き続き当社の強みをいかし、クレジット、公共など公益性の高い分野に積極的な提案活動を行い、高付加価値ビジネスを提供することで事業拡大を図って参ります。

また、DX(デジタルトランスフォーメーション)分野では、クラウド、AIなどの先端IT技術を活用するとともに、パートナー企業との連携を強化し、サービスラインナップを拡充することで、さらなる受注の拡大を目指して参ります。その他、人材確保の施策として継続した賃上げや教育カリキュラムの拡充など人的資本への投資も積極的に行ってまいります。

以上により、2025年3月期の第2四半期(累計)の業績見通しにつきましては、売上高7,740百万円(前年同期比8.1%増)、営業利益680百万円(前年同期比1.5%増)、経常利益720百万円(前年同期比1.5%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益440百万円(前年同期比7.0%減)、2025年3月期の通期の業績見通しにつきましては、売上高15,600百万円(前年同期比4.5%増)、営業利益1,580百万円(前年同期比3.8%増)、経常利益1,630百万円(前年同期比3.8%増)、親会社株主に帰属する当期純利益1,040百万円(前年同期比20.7%減)を見込んでお

ります。なお、親会社株主に帰属する当期純利益の減少は、当連結会計年度において特別利益を293百万円計上していた反落によるものです。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、国内顧客へ業務を提供しているため日本の企業会計基準を適用しております。

今後、海外での業務提供が拡大した場合や国際会計基準（I F R S）適用企業が増加し、同基準の適用が必要となる場合には改めて検討することとなりますが、当面は日本の企業会計基準を適用する方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,983,974	2,339,462
売掛金	3,671,187	4,114,622
契約資産	443,304	352,792
その他	147,209	212,494
貸倒引当金	△4,087	△4,441
流動資産合計	6,241,588	7,014,931
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	426,769	463,360
減価償却累計額	△205,821	△201,099
建物及び構築物(純額)	220,947	262,260
工具、器具及び備品	288,417	337,148
減価償却累計額	△216,573	△227,446
工具、器具及び備品(純額)	71,844	109,702
リース資産	19,708	19,708
減価償却累計額	△9,854	△12,670
リース資産(純額)	9,854	7,038
土地	30,877	30,877
その他	1,500	1,500
減価償却累計額	△1,499	△1,499
その他(純額)	0	0
有形固定資産合計	333,524	409,879
無形固定資産		
のれん	224,481	174,596
顧客関連資産	36,642	28,499
ソフトウェア	170,662	138,115
その他	4,202	4,082
無形固定資産合計	435,988	345,295
投資その他の資産		
投資有価証券	1,061,422	1,156,377
繰延税金資産	131,032	123,012
敷金及び保証金	261,874	309,123
その他	128,542	107,398
投資その他の資産合計	1,582,871	1,695,912
固定資産合計	2,352,384	2,451,087
資産合計	8,593,972	9,466,019

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	521,768	608,058
短期借入金	700,000	1,200,000
リース債務	3,097	3,097
未払法人税等	284,009	402,653
契約負債	66,249	86,251
賞与引当金	355,176	356,212
受注損失引当金	8,175	9,311
その他	634,580	790,379
流動負債合計	2,573,056	3,455,963
固定負債		
リース債務	7,742	4,645
繰延税金負債	80,093	109,178
退職給付に係る負債	627,309	595,618
資産除去債務	188,177	197,672
その他	41,584	19,858
固定負債合計	944,906	926,972
負債合計	3,517,963	4,382,935
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,000,000	1,000,000
資本剰余金	—	14,490
利益剰余金	4,138,119	4,893,626
自己株式	△615,243	△1,511,738
株主資本合計	4,522,876	4,396,379
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	569,548	679,848
退職給付に係る調整累計額	△16,415	6,855
その他の包括利益累計額合計	553,132	686,703
純資産合計	5,076,009	5,083,083
負債純資産合計	8,593,972	9,466,019

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
売上高	13,835,749	14,931,704
売上原価	10,632,946	11,419,755
売上総利益	3,202,803	3,511,948
販売費及び一般管理費	1,741,573	1,990,042
営業利益	1,461,230	1,521,906
営業外収益		
受取利息	12	15
受取配当金	28,081	17,305
助成金収入	8,508	20,858
受取家賃	6,744	3,336
その他	6,735	10,346
営業外収益合計	50,081	51,862
営業外費用		
支払利息	1,193	3,041
支払手数料	—	357
営業外費用合計	1,193	3,398
経常利益	1,510,118	1,570,370
特別利益		
投資有価証券売却益	—	263,334
その他	—	30,242
特別利益合計	—	293,577
特別損失		
固定資産除却損	1,791	648
特別損失合計	1,791	648
税金等調整前当期純利益	1,508,327	1,863,299
法人税、住民税及び事業税	481,333	573,645
法人税等調整額	7,062	△21,845
法人税等合計	488,396	551,799
当期純利益	1,019,930	1,311,499
非支配株主に帰属する当期純利益	—	—
親会社株主に帰属する当期純利益	1,019,930	1,311,499

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
当期純利益	1,019,930	1,311,499
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	60,550	110,300
退職給付に係る調整額	△5,837	23,270
その他の包括利益合計	54,712	133,571
包括利益	1,074,643	1,445,071
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	1,074,643	1,445,071
非支配株主に係る包括利益	—	—

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本					その他の包括利益累計額			純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	1,000,000	—	3,783,485	△1,062,090	3,721,395	508,998	△10,578	498,420	4,219,815
当期変動額									
剰余金の配当			△240,090		△240,090			—	△240,090
親会社株主に帰属する当期純利益			1,019,930		1,019,930			—	1,019,930
自己株式の取得				△46	△46			—	△46
自己株式の処分・消却			△425,205	446,893	21,687			—	21,687
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					—	60,550	△5,837	54,712	54,712
当期変動額合計	—	—	354,634	446,846	801,481	60,550	△5,837	54,712	856,193
当期末残高	1,000,000	—	4,138,119	△615,243	4,522,876	569,548	△16,415	553,132	5,076,009

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本					その他の包括利益累計額			純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	1,000,000	—	4,138,119	△615,243	4,522,876	569,548	△16,415	553,132	5,076,009
当期変動額									
剰余金の配当			△555,993		△555,993			—	△555,993
親会社株主に帰属する当期純利益			1,311,499		1,311,499			—	1,311,499
自己株式の取得				△907,290	△907,290			—	△907,290
自己株式の処分・消却		14,490		10,794	25,285			—	25,285
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					—	110,300	23,270	133,571	133,571
当期変動額合計	—	14,490	755,506	△896,495	△126,497	110,300	23,270	133,571	7,073
当期末残高	1,000,000	14,490	4,893,626	△1,511,738	4,396,379	679,848	6,855	686,703	5,083,083

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	1,508,327	1,863,299
減価償却費	113,816	151,186
のれん償却額	58,267	49,884
株式報酬費用	16,265	24,386
貸倒引当金の増減額(△は減少)	240	353
賞与引当金の増減額(△は減少)	32,982	1,036
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	10,823	1,848
受注損失引当金の増減額(△は減少)	△2,534	1,136
受取利息及び受取配当金	△28,094	△17,320
支払利息	1,193	3,041
固定資産除却損	1,791	648
売上債権の増減額(△は増加)	△234,419	△443,435
契約資産の増減額(△は増加)	△122,154	90,511
棚卸資産の増減額(△は増加)	3,573	△1,860
仕入債務の増減額(△は減少)	10,301	86,290
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△263,334
その他	△71,194	112,838
小計	1,299,184	1,660,512
利息及び配当金の受取額	28,094	17,320
利息の支払額	△1,333	△3,250
法人税等の支払額	△588,592	△450,597
営業活動によるキャッシュ・フロー	737,353	1,223,984
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△47,939	△125,409
投資有価証券の売却による収入	—	327,360
無形固定資産の取得による支出	△88,434	△33,822
敷金及び保証金の差入による支出	△29,859	△70,288
敷金及び保証金の回収による収入	14,228	548
資産除去債務の履行による支出	△6,380	△3,600
投資活動によるキャッシュ・フロー	△158,385	94,786
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	300,000	500,000
配当金の支払額	△240,090	△555,993
自己株式の取得による支出	△46	△907,290
財務活動によるキャッシュ・フロー	59,862	△963,283
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	638,831	355,488
現金及び現金同等物の期首残高	1,345,143	1,983,974
現金及び現金同等物の期末残高	1,983,974	2,339,462

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

a. セグメント情報

当社グループは、情報サービス事業並びにこれらの付帯業務の単一事業であり、重要性が乏しいため、セグメント情報の記載を省略しております。

b. 関連情報

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

単一の製品・サービスの区分の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦以外の外部顧客への売上高がないため、該当事項はありません。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3. 主要な顧客ごとの情報

顧客の名称又は氏名	売上高(千円)	関連するセグメント名
富士通株式会社	2,601,470	—
株式会社エヌ・ティ・ティ・データ	1,881,336	—
国税庁	1,490,738	—

当連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

単一の製品・サービスの区分の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦以外の外部顧客への売上高がないため、該当事項はありません。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3. 主要な顧客ごとの情報

顧客の名称又は氏名	売上高（千円）	関連するセグメント名
富士通株式会社	2,933,741	—
株式会社エヌ・ティ・ティ・データ	1,980,851	—

c. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報

該当事項はありません。

d. 報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報

当社グループは、情報サービス事業並びにこれらの付帯業務の単一事業であるため、記載を省略しております。

e. 報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり純資産額	337.80円	356.83円
1株当たり当期純利益金額	67.91円	90.28円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	1,019,930	1,311,499
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(千円)	1,019,930	1,311,499
普通株式の期中平均株式数(株)	15,019,311	14,527,821

(重要な後発事象)

該当事項はありません。